

日出町職員デジタル人材育成計画

概要版

(対象期間: 令和5年度～令和7年度)

背景	日出町DX推進計画に掲げる11の取組項目の推進
現状	組織内におけるデジタル化への温度差、デジタル人材不足
目的	スマート自治体への転換を図るための人材育成と体制構築

【育成プログラム】

- (1) 継続研修
- (2) 役割に応じた研修
- (3) 情報システム部門による伴奏的支援
- (4) ITパスポート資格取得支援

【日出町がめざす組織及び人材】

所属内で職員同士が気軽に教え合えるような組織	身近なツールを活用できる職員
セキュリティを遵守できる職員	住民目線で業務を考えられる職員
全体の視点で業務を考えられる職員	新たなデジタル技術の受容や積極的な活用ができる職員

役職	役割	知識・スキル
DXマネージャー (所属長)	リーダーシップの発揮、デジタル化の方針決定、部下のサポートと育成	DXの必要性の認識とリーダーシップ、人材育成・組織構築、意思決定
DXプロジェクトリーダー (課長補佐・係長)	デジタル技術活用の中核的役割、デジタル化の企画立案のけん引、進捗管理	業務改革、デザイン思考、プロジェクトマネジメント
DXスペシャリスト (各所属1名以上)	デジタル技術の知識やスキルの率先的な習得、所属内における意識醸成やサポート	デジタル技術の知識と活用、DXに関する予備知識、EBPM
DXプレイヤー (一般職員)	デジタル技術や情報セキュリティの基礎的知識の理解、デジタル化の企画立案	基礎的知識の習得と意識の醸成、業務改善意識の変革、情報セキュリティとコンプライアンス
情報システム部門職員	デジタル全般の知識の習得、外部との仲介的役割、助言、情報提供、伴奏的支援	専門知識、ビジネスプランニング、伴奏的支援、実務活用例の収集・提供、コミュニティ運営